

あい きょう しげ ゆき
愛敬重之 後援会
だより

2024
1月20日
No. 42 **76**

発行責任者 後援会会長
伊藤久志

愛敬重之
公式HP
http://www.aikyo-kuwana.net/



桑員ホームニュースで掲載されました

1月1日に発生をしました能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復旧・復興を心よりお祈りします。さて、1986年にNTN株式会社に入社し、人と人の「繋がり」の大切さを知り、早いもので今年還暦を迎えることとなりました。陸上競技部時代は、第10回アジア大会3000m障害で金メダルを獲得でき、さまざまな方との繋がりのおかげで現役を続けることができました。

4期目となる議員活動としましては、多くの市民の皆さまと繋がることができました。これからも企業や市に貢献してまいりますので変わらぬご支援をよろしくお願い致します。今回の後援会だより76号では、2023年12月の第4回定例会での総務安全委員会の消防に対する質疑と、個人の議員活動を報告させていただきます。最後に、辰年もご家族にとり良い年になりますようご祈念申し上げます。

第4回定例会での総務安全委員会の消防に対する質疑を報告

(1) 物損事故により運用不能となった、高規格救急自動車について

物損事故がなければ、後何年使用でき、損傷の程度はどのくらいだったのか。積載品で再利用できるものは何種類ほどなのか。

●消防の回答

車両更新計画、救急車は10年ですが、4年目の車両となっていますので、残り6年使用可能となっております。走行距離は66,995kmでした。損傷の具合は、メーカーでも見た目には戻せませんが、使用の保証はできないとされ、外観での見積もり額(内部も含めた予想金額は約2,000万円)も当時の購入費を上回る金額となりました。今回の事故で積載品に問題はありませんでしたので、そのまま使用いたします。

最近の愛敬重之活動報告です

●2023年10月22日 桑名市でチャリチャリの実証実験に協力

10月6日に桑名市とneuet株式会社様との包括連携協定を締結しました。10月19日から25日の短期間でありますが、チャリチャリの実証実験が桑名市で行なわれました。この実証実験では地元企業のサポートが必要となりましたことから、株式会社ナヤデン様、有限会社近藤建築工業様、有限会社加納電気様をお願いしましたところ快く承いただきました。

(写真左側から)

- ・neuet株式会社 家本社長様
 - ・有限会社近藤建築工業 近藤社長様
 - ・有限会社加納電気 加納副社長様
 - ・株式会社ナヤデン 栗田社長様
- 伊藤市長と私です



●2023年12月20日 大山田川(県管理)護岸修繕工事開始

7月5日に道路に大きな穴を確認し、地元の方々も心配をしておりました県管理の大山田川護岸ですが、三重県にお願いしましたところ、早急に予算化され1月9日より本格修繕工事開始となりました。県議との繋がりの重要性を再確認しました。



川にえぐられた護岸



川の流れによって掘れてしまった路肩



応急工事



本格工事のための準備

●2023年12月20日 令和5年度自動運転実証実験体験試乗に参加

公道ルートでは、「ナガシマスパランド」から「なばなの里」距離にして15km。「駐車場ルート」では、距離にして2kmの自動運転実証実験体験試乗に参加しました。写真をご覧ください、バスのEVIはホールベースが非常に長くなる傾向にあり小回りが苦手なようでした。しかし完成度の高さに驚きました。今後、ブレーキも、電子制御で4輪が作動できればなめらかに止まれると思いました。



BYD製EVバスを自動運転用にチューニングした車両



地図情報に環境データを加えた高精度の3次元地図